

教育委員会定例会議事録

令和2年7月22日 午後2時00分 開会

出席委員

教 育 長	高 本 訓 久
委 員	菅 沼 由 貴 子
委 員	渡 辺 時 行
委 員	戸 苺 恵 理 子
委 員	山 田 清 志

説明のための出席者

教育部長	原 田 潔
教育部次長兼生涯学習課長	高 橋 純 司
教育部次長兼学校教育課長	河 原 克 明
教育部次長兼中央図書館長	近 藤 慎 一
庶務課長	酒 井 保 吏
学校教育課主幹	野 口 和 利
生涯学習課長	林 弘 之
スポーツ課長	梅 野 忠 彦
学校給食課長	林 俊 光
中央図書館主幹	尾 崎 浩 司

教育長が指定した事務局職員

主 事	柴 田 訓 代
-----	---------

議事日程

- 第1 議事録署名委員の指名
- 第2 第19号議案 教職員の任用について（非公開）
- 第3 第20号議案 令和3年度使用教科用図書採択について（非公開）
- 第4 教育長報告 令和2年度7月補正予算について（専決処分）
- 第5 その他報告 令和元年度教育委員会事務の点検・評価に係る自己評価について
- 第6 その他報告 令和3年豊川市新成人祝賀会について

「高本教育長」 定刻になりましたので、ただ今から教育委員会を開会し、直ちに会

議を開きます。始めに、日程第1「議事録署名委員の指名」を行います。本日の議事録署名委員は、教育長において、戸荻・山田両委員を指名いたします。よろしくお願いいたします。

「高本教育長」 続いて、日程第2、第19号議案「教職員の任用について」を議題といたします。なお、本案は教職員の人事に関する案件ですので、議事は非公開とし、会議内容の議事を別に記録することにしたいと思います。さらに次の、日程第3、第20号議案「令和3年度使用教科用図書採択について」は、教科用図書の採択に対する働きかけを排除し、公正について万全を期す必要がありますので、こちらの議事についても非公開とし、会議内容の議事については、教科用図書確定後に開示請求に基づいて開示する事にしたいと思います。以上の理由によりまして、第19号議案と第20号議案の審議は非公開とすることよろしいですか。

(異議なしの声)

「高本教育長」 異議なしと認め、第19号議案及び第20号議案については非公開で行います。それでは、第19号議案「教職員の任用について」を議題といたします。事務局から説明をお願いします。

(以下、議事内容は個人情報等に関わるため議事を非公開)

「高本教育長」 続きまして、日程第4、教育長報告「令和2年度7月補正予算について(専決処分)」を議題といたします。事務局から説明をお願いします。

「各課長」 教育長報告「令和2年度7月補正予算について(専決処分)」を資料に基づき説明。

(庶務課：新型コロナウイルス感染症を踏まえた学校再開に伴う感染症対策や学習保障等の各学校に対する支援)

(学校教育課：新型コロナウイルス感染症対策として、学校の消毒作業を行うスクールサポートスタッフを配置)

「高本教育長」 双方ともに7月臨時市議会にて急遽計上した事業となります。この件について、ご質疑がありましたらお願いします。

「菅沼委員」 学校教育課に伺います。スクールサポートスタッフとして消毒作業をしていただく方々の勤務時間等は学校規模によって異なるのですか。

「河原教育部次長」 愛知県の要綱に沿って、学校規模によらず1校当たり1人1日3時間となります。大規模の学校については、3時間で全て消毒を行うということは難しいかもしれませんが、それでも教員の負担はかなり軽減されることとなります。

「高本教育長」 庶務課に伺います。この学校再開に伴い各学校で消毒用品を購入したりするのは、いつまでという期限などはありますか。

「酒井庶務課長」 事業の実施期限については、年度末である3月31日までとなります。ただし、熱中症対策などの基準で購入するような物品については、あくまで夏休みの短縮に伴って必要なものになりますので、そういったものは8月までに取得し

活用していかなければならないということとなります。

「山田委員」 学校教育課に伺います。1日3時間のスクールサポーターを各学校1名ずつ、少なくとも36名探す必要があると思います。どうやって探すのですか。

「河原教育部次長」 ご指摘の通り、各学校で人探しに苦労しているというのが現状です。あくまで1日1人工ということで、曜日ごとに働ける方に来ていただいたり、PTAや学校運営協議会の皆さんを通じて人を探しているという状況です。子供たちが学校にいる時に作業をしてもらう事になりますので、子供や学校への理解、そしてご自身がきちっと健康管理ができる人、それらを条件に探していくこととなります。

「菅沼委員」 児童クラブについては、どうなっていますか。

「原田教育部長」 基本的に、学校と児童クラブは分離していますので、児童クラブ部分は児童クラブのスタッフが対応することとなります。

「高本教育長」 他にご質問、ご意見がないようですので日程第4、教育長報告「令和2年度7月補正予算について(専決処分)」は以上とさせていただきます。

「高本教育長」 続きまして、日程第5、その他報告「令和元年度教育委員会事務の点検・評価に係る自己評価について」を議題といたします。事務局から説明をお願いします。

「酒井庶務課長」 その他報告「令和元年度教育委員会事務の点検・評価に係る自己評価について」を資料に基づき説明。

「高本教育長」 この資料について、今後8月9日に予定する点検評価委員会に諮ることとなります。何かご質問がありましたらお願いします。

「菅沼委員」 学校給食課に伺います。シートNo.32「地域とつながる食育の推進」ですが、学校給食献立コンクールの応募作品数がこれまで200件弱だったのが、令和元年度は400件超まで増えています。これは応募用紙を児童生徒全員に配布したことによるとのことですが、今年度についてはいかがですか。

「林学校給食課長」 学校給食献立コンクールの募集期間が5月からで、ちょうど新型コロナウイルスにより学校が臨時休業していた期間と重なりましたが、家にいる時間を活用できるということで、24校から306名の応募がありました。

「高本教育長」 校長会でも、学校給食課からチラシ配布の依頼があった際、ちょうど休校期間中だったこともあって、各家庭で親御さんと一緒に考えていただくには良い機会ではないかという話題がありました。他にありますか。

「山田委員」 書式について伺います。事業の表記で(実)と記載がある事業がありますが、これはどういった意味合いですか。

「酒井庶務課長」 豊川市総合計画の実施計画に位置付けられている政策的な事業について、実施計画事業として(実)の記載をしています。

「山田委員」 スポーツ課に伺います。シートNo.35「スポーツ選手・団体への活動支援」におけるスポーツ合宿についてですが、35団体、延べ983名の方に1人1,000円の補助金を渡し、合計98万3千円であったとのこと。さらにこの事業

に係る委託料として396万7千円かかっていますので、合計で500万円弱となります。この事業について、自己評価が「期待を上回る成果を上げた」となっていますが、何をもってこの評価としたのか詳しく教えてください。

「梅野スポーツ課長」 スポーツ合宿の補助金の35団体ですが、代表的なものとして4月2日から愛工大名電高校の陸上部60名が、陸上競技場で合宿をするためにお越しいただきました。他には大阪の東淀川高校のサッカー部など様々です。合宿だけでなく、豊川市で開催される大会に出場するための方々もいらっしゃいますが、市内の宿泊施設を使用いただいた方に対する補助となります。このうち合宿をされた方にアンケートを取ったところ、飲食代だけでも10万円以上使ったという団体やお土産を10万円以上使ったという団体もありました。そういった宿泊代やお土産代、市内での飲食代を考慮すると、この補助金に関しては、一定の経済効果があったのではないかと考えています。また、スポーツ合宿支援事業委託料ですが、豊川市観光協会に委託したものです。この委託の中で、パンフレットやDVDを作成しながら、東海4県の高校578校や旅行会社、また観光協会が東京圏で行うイベント出店などでPRを行うとともに、この合宿誘致専用のホームページの運用などを行いました。これらを総合的に判断し、そのような自己評価とさせていただきました。

「山田委員」 庶務課に伺います。シートNo.39「防犯・防災設備の充実」について、令和元年度に防犯カメラ改修工事の図面作成に1,760万円かかったとのこと。図面作成に対する金額としてかなりの金額だと思いますが、詳しく教えてください。

「酒井庶務課長」 防犯カメラについては、既に全校に配置していますが、それぞれが設置から15年以上経過しています。今回改修工事の対象としたのは、校舎の大規模改修等で既に更新した5校を除く31校でした。単純計算で1校あたり60万円弱となりますが、それぞれの学校において、カメラの台数や設置場所、配線やモニター設備など様々な状況で、1校ずつ現場等を確認しながら図面を作成する必要性がありました。また、老朽化の具合によっては、配線自体も更新する必要性があったり、カメラの場所を移動させたほうが良いかなどの学校との詳細な調整が必要でしたので、そのような金額となったものです。

「渡辺委員」 学校教育課に伺います。シートNo.25「学級運営支援員の配置」ですが、令和元年度は173学級からの配置希望に対し、74学級に配置したとの事です。配置希望に対する割合が4割程度ですが、これは予算的に仕方がなかったのか、それとも学校教育課において、それぞれの学級を精査した結果74学級に落ち着いたのかどちらでしょうか。

「河原教育部次長」 例年多くの学校から要望があるものです。充足率4割程度が続いていますが、多額の予算がかかる事業となりますので、学校における優先度順に配置しているというのが現状です。実際に配置した学級では、子どもたちが非常に落ち着いたり、学級づくりに効果的だとの報告があります。

「渡辺委員」 インクルーシブ教育などが今後も重要視されていくのだと思います。事業費としては高額ですが、1学級あたりに換算すると、70万円程度なので、その

単位で考えるととてつもない予算がかかるという表現とも言えないのではないかと思います。重要な事業だと思しますので、きちんと予算化できると良いと思います。

「高本教育長」 前年度の点検評価委員からも、増員確保をとという意見がありましたので、今回も同じような意見が出てくるかもしれません。他にありますか。

「戸荻委員」 これからのことについて伺います。中央図書館のシートNo.38「電子図書館サービスの充実」で、市内高校から、一括利用登録の申し込みがされるようになったとの話がありました。これからGIGAスクール構想により、小中学校にもタブレットが1人1台配布されることとなりますが、学校によっては朝読などもやっていますので、将来的には小中学生にも電子図書館サービスが学校で使えるような登録を目指してもいいのではないかと思います。そうすると、小中学生が読める内容の電子図書を拡充していく必要があるのかもしれませんが、せっかく前倒しでタブレットが1人1台になるのであれば、ここを拡充して電子図書を増やしていくことも有効かと思えます。

「高本教育長」 今後の方向性ということで、是非ここは継続ではなく拡充という方向にしたらどうかという意見ですが、いかがでしょうか。

「近藤教育部次長」 豊川市の電子図書館ですが、平成28年度に個人の方から寄附をいただいたことがきっかけでスタートしたものです。その寄附金を活用しながら、順次冊数等を増やしてきましたが、それが尽きてしまったため、今後は一般財源で賄っていくということとなります。現在、年間220万円程度の予算がありますが、お話しいただいたとおり、GIGAスクール構想により児童生徒が1人1台タブレットを持つこととなりますので、どのような本を充実させるべきなのかを検討させていただきたいと思えます。

「高本教育長」 実際に現在の登録者の中で小中学生がいるとかいないとかはわかりますか。

「尾崎中央図書館主幹」 何人いるかという数字は持ち合わせていませんが、いるかないかで言えばたくさんいます。小中学生が自身で登録手続きをするといったケースは少ないですが、保護者の方がお子さん名義の登録も併せて行うということも多いです。先ほど高校からの生徒一括申請の話題が出ましたが、実際に申請をいただいた後、既存の登録データとの重複を避けるために照合作業を行います。そうすると、既に電子図書の利用者登録済みという生徒も多く、多い年度では4割くらいの生徒が既に登録済みであったという年度もありました。

「高本教育長」 是非、教育委員さんの要望に沿うことができればと思います。他にありますか。

「渡辺委員」 学校教育課に伺います。シートNo.4「豊川市不登校対策委員会の取組の強化」において、小学校では初期対応をシステム化したと記載があります。これはどういった意味合いでしょうか。

「河原教育部次長」 各小学校において、不登校にある子ども若しくは以前不登校であった子どもを把握しています。対象児童が1日休んだ場合は必ず電話訪問をしな

い、2日続いた場合には家庭訪問をしないで、3日連続で休んだ場合は校内の不登校対策委員会で事例検討し、必要に応じてスクールカウンセラーの意見を聞きながらその対応策について協議しなさいというシステムとなります。こういった基準のシステムにより、実際に不登校の数が減った学校もありますが、そのような内容について、不登校対策委員会やブロック研修会、あるいは各学校の不登校対策委員を集めての会の中で話し合うなど組織的な対応として取り組んでいるところです。

「高本教育長」 生涯学習課に伺います。シートNo.29「とよかわオープンカレッジの育成・支援」について、自己評価が今回下がっています。新型コロナウイルスの影響により、講座が中止となり参加者数が減ってしまったことが要因とのことですが、詳しく教えてください。

「林生涯学習課長」 オープンカレッジですが、前期・後期に分かれています。後期が11月から4月までとなりますが、新型コロナウイルスを受けて、2月以降の講座を全て中止とさせていただきました。年間を通じての事業となりますので、この中止分を加味して自己評価を下げています。

「山田委員」 令和元年度については、2月以降に新型コロナウイルスの影響がありました。一方で、令和2年度については、このコロナの影響で、各種事業が軒並み中止となっています。この点検評価については、イベントの開催数や参加者数などが指標としてたくさんあげられていますが、このままの評価方法を継続するのではなく、別のやり方や指標をもって評価していくということも考えなければならぬと感じました。

「高本教育長」 おっしゃる通りです。このままだと、来年度に行う令和2年度点検評価は相当厳しくなるのだと思います。何か別の評価方法で行うのか、時系列的な評価という意味で今年度のやり方を踏襲するのか、どのような方法が良いのかを考えていく必要があると思います。

「高本教育長」 他にはよろしいでしょうか。特にご意見、ご質問がないようでしたら、日程第5、その他報告「令和元年度教育委員会事務の点検・評価に係る自己評価について」の報告は以上とさせていただきます。

「高本教育長」 続きまして、日程第6、その他報告「令和3年豊川市新成人祝賀会について」を議題といたします。事務局から説明をお願いします

「林生涯学習課長」 その他報告「令和3年豊川市新成人祝賀会について」を資料に基づき説明。

「高本教育長」 祝賀会として実施するという前提で、今回1月10日の式典を2部制にして、内容も必要最小限に留めるとのことでした。このことについて何かご質問がありましたらお願いします。

「戸蒔委員」 現実的な話ですが、女の子の着付けの話です。式典はいつも11時30分からだと思えますが、その時間帯に合わせて2年前くらいから着付けの予約をしているのではないかと思います。今回、第1部の場合は10時00分からとなります

が、そうすると予約の取り直しが必要となります。そういったことを考慮すると、このことについて8月17日に記者発表するというのは少し遅いのではないかと思います。少しでも早く記者発表すべきではないでしょうか。

「林生涯学習課長」 美容院などでの着付けですが、委員が言われたとおり、早い子だと2年くらい前から予約をしていますので、それを大幅に変えると不可能ではないかという前提がありました。それもあって、式典の時間を大幅に短縮し、スタートの時間が早まるものの、終わりの時間などがこれまでとほぼ変わらないようにしています。ただし、今回中学校区ごとで2部に分けての開催に変更することもありますので、委員が言われたとおり、周知方法を検討させていただきます。

「高本教育長」 他にはよろしいでしょうか。特にご意見、ご質問がないようでしたら、日程第6、その他報告「令和3年豊川市新成人祝賀会について」の報告は以上とさせていただきます。

本日の会議に付議されました案件は以上ですので、これで本委員会は閉会といたします。

(午後4時4分 閉会)

この議事録は真正であることを認め、ここに署名する。

教 育 委 員

教 育 委 員